

核融合科学研究所 2024年度外部評価（概要）

2024年度の外部評価のテーマ：核融合科学学際連携センター先端学術研究連携部門・外部資金

評価・期待される点

先端学術研究連携部門

- 様々な学術分野との共同研究の促進によるオーロラ観測における優れた成果、リニアプラズマ装置のアップグレード及びEBIT開発への貢献
- 公私の核融合開発の世界情勢における評価の主導
- 国内外の先進的な学術分野との共同研究促進の継続
- 若手研究者のキャリアパスを築くための取り組み
- オープンサイエンスの推進への貢献

外部資金

- 民間からの外部資金獲得の顕著な増加
- 大学や産業界との協力による外部資金獲得実績の積み上げ
- ロードマップ2023の採択
- 大学との協力による科研費の獲得状況における所外分担者数の増加傾向

改善すべき点・指摘課題点

先端学術研究連携部門

- 萌芽的プロジェクトやミニプロジェクトへの応募数が限定的
- 研究計画の財政的、後方支援的な側面についての関与強化

外部資金

- 科研費の獲得水準の低迷
- 科研費の獲得における目標や具体的な指針、モニタリング指標の未策定
- 競争的資金獲得への意識の薄さ
- 申請書類に関する技術の未熟さ

提言・留意事項

先端学術研究連携部門

- 学際的な研究動向の分析、戦略的計画の立案、共同研究の促進及び学術ネットワークの構築における役割の強化
- 専門のリサーチ・アドミニストレーターへの雇用に加え、NIFSスタッフや外部の共同研究者・アドバイザーの専門知識の活用
- オープンサイエンスのさらなる推進とより広範な視点での広報活動の推進
- オープンサイエンスの研究活動推進のための熟練した人材の雇用
- データ管理やオープンサイエンスの推進における好事例についての他機関からの学習

外部資金

- 大型共同研究契約を結ぶ戦略の下での組織的支援の実施
- 「インセンティブの制度化」、「申請義務の徹底」、「組織としての技術支援」等の対応策の検討と整備
- 分野間競争となる大型外部資金（学術変革領域研究、特別推進研究、基盤研究（S）、NEDO事業等）の獲得の推進
- コミュニティによる外部資金獲得の向上を目的とする体制の整備・強化
- 外部資金獲得に向けたより一層の努力
- 大学共同利用機関として設備や人材の提供と協働促進によるコミュニティ全体の外部資金獲得への貢献

その他

- 今後の外部評価において検討すべき事項
 - 1) 外部評価報告書の改善活動への活用と改善活動の報告
 - 2) 核融合科学学際連携センター開発研究連携部門（2025年度評価対象）